

令和元年度

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略

進捗状況調

(平成30年度末現在)

も く じ

【基本目標1】上富田町における安定した雇用を創出する	
遊休土地の有効活用〔産業建設課 産業振興G〕(p10)	1
オンリーワンの農作物づくりに取り組む〔産業振興課 産業振興G〕(p10)	2
企業誘致のためのPR活動を実施する〔総務政策課 まちづくりG〕(p11)	3
再生可能エネルギーの事業化の検討 〔総務政策課 まちづくりG・産業建設課 産業振興G〕(p11)	4
【基本目標2】上富田町への新しいひとの流れをつくる	
道の駅くちくまのを拠点としたイベントを開催する〔総務政策課 まちづくりG〕(p12)	5
イベント等において町をPRするブースを設置する〔総務政策課 まちづくりG〕(p12)	6
ふるさと納税の商品を充実する〔総務政策課 まちづくりG〕(p13)	7
観光コンシェルジュ・紀州くちくまの熱中小学校等を活用した観光振興をはかる 〔総務政策課 まちづくりG〕(p13)	8
地域資源を利用した観光振興のための観光パンフレット作成や HPを多言語化する〔総務政策課 まちづくりG〕(p13)	9
文化・芸術・スポーツ・自然の国内・国際交流を通じて観光振興を図る 〔総務政策課 まちづくりG〕(p13)	10
スポーツ観光と健康づくりを推進する民間団体を設立、自立的に運営する 〔総務政策課 まちづくりG〕〔住民生活課 住民G〕(p14)(p19)	11
スポーツ観光のためのパンフレット作成やHPを多言語化する 〔教育委員会 生涯学習課〕(p14)	12
訪問活動によりリピート率を向上させる〔総務政策課 まちづくりG〕(p14)	13
移住者PRイベントの開催、移住HPを開設する〔総務政策課 まちづくりG〕(p15)	14
空き家登録システムを構築する〔総務政策課 まちづくりG〕(p15)	15
【基本目標3】若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	
少子化と人口減少の歯止めをかけることを目的とした婚活イベントを開催する 〔住民生活課 生活G〕(p16)	16
子育て支援センター他制度を周知する〔住民生活課 生活G〕(p16)	17
保育士の研修・保護者向け講演会の実施〔住民生活課 生活G〕(p17)	18
延長保育・土曜保育の実施〔住民生活課 生活G〕(p17)	19
子ども体力向上推進事業〔教育委員会 生涯学習課〕(p17)	20
学校施設の充実〔教育委員会 総務課〕(p17)	21
学力・体力の向上〔教育委員会 総務課〕(p17)	22
各種活動への参加〔教育委員会 生涯学習課〕(p18)	23
【基本目標4】時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、 地域と地域を連携する	
ウォーキング人口を増やす〔住民生活課 保健センター〕(p19)	24
健診率を向上する〔住民生活課 保健センター〕(p20)	25
避難所でのエコノミークラス症候群予防エクササイズを普及する 〔総務政策課 行政G〕(p20)	26
町道・橋梁の長寿命化をはかる〔産業建設課 建設G〕(p20)	27
水道施設の強化をはかる〔上下水道課 工務G〕(p20)	28
家具転倒防止対策を進める〔総務政策課 行政G〕(p21)	29
【基本目標5】町民全体の知恵と力をもって、これからの上富田町をつくる	
伝統文化・芸能の継承活動を進める〔教育委員会 生涯学習課〕(p22)	30
町紹介ビデオを制作する〔総務政策課 まちづくりG〕(p12の1^外等で説明)	
上中・熊高との連携を進める〔教育委員会 生涯学習課〕(p23)	31
地域ならではの活動(「一地域一特産」(仮称))を進める 〔総務政策課 まちづくりG〕(p23)	32
福祉の小地域活動、まちかどカフェなど集いの場づくりを推進する 〔住民生活課 包括支援センター〕(p23)	33

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《産業建設課 産業振興G》(掲載頁 p10)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
遊休土地の有効活用	町内の遊休土地を活用した新規就農者の確保(人)	2	0	0	1	2		3
	町内の遊休土地を活用した既存農業経営者の経営面積の拡大(ha)	0.3	2.1	3.1	3.9	3.0		5.0

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
農地中間管理事業	農地中間管理機構(和歌山県農業公社)が規模縮小農家等から農地を借り受け、規模を拡大したい担い手農家や新規就農者へ農地の集積を進める。	0	
農業次世代人材投資資金	45歳未満の新規就農者に対して農業経営の安定を図るための補助	3,000,000	1,500,000円×2人

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
町内の遊休土地を活用した新規就農者の確保(人)	3	3	100	
町内の遊休土地を活用した既存農業経営者の経営面積の拡大(ha)	5.0	12.1	242	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

経営面積については、引き続き既存農家への集積を促進する。 新規就農者については、JAや県就農支援センターと連携をとり、双方の最新情報を共有する。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《産業建設課 産業振興G》(掲載頁 p10)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
オンリーワンの農作物づくりに取り組む	新規複合経営者の支援(人)	0	0	0	1	1		3

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
経営体育成支援事業	地域の担い手となる中心経営体が、融資を活用して、農業用機械・農業用施設を導入する場合に支援する。	0	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
新規複合経営者の支援(人)	3	2	67	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

--

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p11)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
企業誘致のための PR活動を実施する	5年間での雇用創出者数 (人) *農業除く	0	0	0	8	4		20

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
事業所等立地促進事業	償却資産及び用地の取得 に対して奨励金を交付	0	
上富田町商工会への補助	経営改善の相談・指導の 他、関係機関と連携し、 創業等の支援を行う	3,000,000	商工会事業を通しての企業支援
紀州くちくまの熱中小 学校事業 *一般社団法人紀州く ちくまの未来創造機構	人材育成、交流人口の増 加、新たなコミュニティ 形成、最新技術との出会 いの場等を目指すための オープンスクール等の開 催 *生馬小学校旧芦山分校 の空調設備設置工事を 実施	5,515,136	平成30年度 地方創生推進事業

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

項目	KPI(重要業績評価指標)		適 要 (B/A) %	備 考
	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
5年間での雇用創出者数 (人) *農業除く	20	12	60	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

<p>今後は、木質バイオマス発電などの企業進出により約25人の雇用が見込まれている。 引き続き、企業誘致や町内企業の事業拡大等、また行政と協働でまちづくりを実施する民間法 人の設立や支援を通じ、雇用の創出を図っていく。</p>

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調

《総務政策課 まちづくりG / 産業建設課 産業振興G》(掲載頁 p11)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度				R元	
			H26	H27	H28	H29		
再生可能エネルギー の事業化の検討	5年間の雇用創出者数 (人) *農業除く	0	0	0	0	0		20

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
庁内再生可能エネルギー検討会議	再生可能エネルギー に対する検討を行う	0	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
5年間の雇用創出者数(人) *農業除く	20	0	0	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

木質バイオマス発電「紀南発電所」の建設に向けた地鎮祭(平成31年2月)を実施し、令和元年5月に発電所建屋建設の杭工事に着工。
発電所の商業運転開始は、令和2年6月の予定。令和元年度中に従業員の募集は行われる。

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p12)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
道の駅くちくまのを 拠点としたイベント を開催する	1イベントあたりの参加者 数(人)	0	500 (1回)	1,625 (4回)	2,000 (2回)	6,200 (3回)		2,000

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
眺望の道トレッキング ツアー *かみとん市と同時開催	眺望の道ツアー(ガイド 付き) (3回開催;延べ20人参 加)	0	町観光協会会計で保険料6,000円 支出 *一般財源支出0
かみとん市	3回実施	0	商工会会計の道の駅運営費で 1,699,839円支出 *一般財源支出0

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
1イベントあたりの参加者数(人)	2,000	6,200	310	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

引き続き、道の駅を拠点として観光PRをしていく。特に眺望の道への誘客やリコーナへの
誘導などを積極的に図る一方、ガイドの会として案内ボランティアの充実を図る必要がある。
道の駅での町内物産品の取扱事業所を増やすため、引き続き商工会を通じてPR活動を行う。
また、施設内のスクリーン等の活用を図り、上富田町の観光資源、ジオサイトの広報支援も実
施していく。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p12)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
○イベント等において町をPRするブースを設置する ○町紹介ビデオを制作する	インターネット上の閲覧回数(回)	0	-	-	23,685	135,793		30,000
	町への観光入込客数【宿泊・日帰り】(人)	314,084	325,015	317,333	337,219	350,282		345,492

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
多世代交流町紹介映像制作事業	移住フェアや観光客の多い道の駅等において、映像を通じたPRを行っていく	0	平成27年度にビデオ完成
町HPの多言語化事業	外国人対応として10カ国語対応アクセシビリティ(アクセス)の改善	0	平成29年度地方創生推進交付金事業で実施済

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
インターネット上の閲覧回数(回)	30,000	135,793	453	
町への観光入込客数(人)	345,492	350,282	101	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

町HPを多言語化することにより、外国人の閲覧件数が増加したと推測する。 今後、道の駅だけでなく、スポーツセンターにおいても大規模イベント開催時には、PRブースを設置していく。
--

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p13)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標	
	関連するKPI	事業 開始前	達成度						R元
		H26	H27	H28	H29	H30	R元		
ふるさと納税の商品 を充実する	ふるさと納税件数 (件)	45	99	618	867	1,216		1,000	

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
さわやか上富田まち づくり 寄付金	クレジット決済 ネット付への登録業務委託 ○ふるさとチョイスの導入 ○ふるさとプラスの導入	241,012	クレジット決済、金融取扱手数料 等
	返礼品の取り扱い業務委託 ○ふるさとチョイスの導入 ○ふるさとプラスの導入	24,600	返礼品の送付に係る費用
	返礼品の拡充として、酒 類を増やすため、公募や 事業所訪問等を実施	6,791,990	返礼品調達費用

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
ふるさと納税件数 (件)	1,000	1,216	122	納税額 19,611,900円

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

納税額 19,611,900円。 取り扱い商品数(8事業所、16品、1体験)を増やすことと、魅力ある商品開発が重要である。 紀州口熊野マラソンや紀州くちくまの熱中小学校などの体験事業や観光ツアーを組み込む計画 も検討中であり、この制度を活用し、町のファンを増やすことが重要であり、(一社)くちくま の未来創造機構と連携をとっていきたい。
--

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p13)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
観光コンシェルジュ・ 紀州くちくまの熱中小 学校等を活用した観光 振興をはかる	体験ツアー参加者数(人)	0	84 (5回)	120 (2回)	190 (2回)	130 (8回)		300 (10回)

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
観光コンシェルジュ委 託事業	観光コンシェルジュを 活用した観光振興	1,920,000	地方創生推進事業 人件費1名
紀州くちくまの熱中小 学校事業 * (一社) 紀州くちく まの未来創造機構	人材育成、交流人口の増 加、新たなコミュニティ 形成、最新技術との出会 いの場等を目指すための オープンスクール等の開 催 * 生馬小学校旧芦山分校 の空調設備設置工事を 実施	5,515,136	平成30年度 地方創生推進事業 * 「産業振興・文化交流館」 を観光案内所・地域の交流ス ペース・熱中小学校事務局と して活用

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R2) (A)	達成度(H30) (B)		
体験ツアー参加者数 (熱中小学校含む)	300	130	43	令和2年度目標値を KPIとする。

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成30年度は、観光コンシェルジュである口熊野ヤマモモ会を中心に観光協会や各種観光団体 と連携をとり、町内の観光資源の発掘と磨き上げを実施していただいた。 今後は、各種観光団体を一元化し、オール上富田で観光に取り組む必要がある。
--

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p13)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
地域資源を利用した 観光振興のための観 光パンフレットの作 成やHPを多言語化 する	町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】(人)	314,084	325,051	317,333	337,219	350,282		350,000
	町への外国人観光客宿 泊者数(人)	82	125	318	1,193	1,365		1,000

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
観光パンフレット作 成事業	パンフレットを活用する ため、関係機関等に積極 的に配布	0	平成28年度にパンフレット 完成
紀州くちくまの熱中小 学校事業 *一般社団法人紀州く ちくまの未来創造機構	人材育成、交流人口の増 加、新たなコミュニティ 形成、最新技術との出会 いの場等を目指すための オープンスクール等の開 催 *生馬小学校旧芦山分校 の空調設備設置工事を 実施	5,515,136	平成30年度 地方創生推進事業

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R2) (A)	達成度(H30) (B)		
町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】(人)	350,000	350,282	100	令和2年度目標値をKPI とする。なお、令和元 年度目標値は10%増の 345,492人
町への外国人観光客宿泊数(人)	1,000	1,365	137	令和2年度目標値をKPI とする。

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

まず、上富田町に立ち寄っていただき、地域に消費していただく施策が必要である。
 外国人の増加の大半は、町内ゴルフ場利用者。町HPを多言語化することにより、外国人の閲
覧件数が増加した。
 2019ラグビーワールドカップ 公認合宿や2021関西ワールドマスターズゲームズの受入のための、通訳ボランティアの
研修も必要となってくる。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p13)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2
文化・芸術・スポーツ・自然の国内・国際交流を通じて観光振興をはかる	町への観光入込客数【宿泊・日帰り】(人)	314,084	325,051	317,333	337,219	350,282		350,000
	町への外国人観光客宿泊者数(人)	82	125	318	1,193	1,365		1,000
	体験ツアー参加者数(人)	0	40	60	100	85		300

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
(一社)南紀ウェルネスリゾート協議会運営事業	町民、町外に係わらず、健康をアプローチにして、地域の活性化を目指すために上富田スポーツセンター及び上富田スポーツサロンの運営・管理、旅行会社の運営を行う。	16,101,401	平成30年度 地方創生推進事業
紀州くちくまの熱中小学校事業 *一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構	人材育成、交流人口の増加、新たなコミュニティ形成、最新技術との出会いの場等を目指すためのオープンスクール等の開催 *生馬小学校旧芦山分校の空調設備設置工事を実施	5,515,136	平成30年度 地方創生推進事業
通訳ボランティア育成事業	ガイドの会と協力して研修会の実施	200,000	平成30年度 地方創生推進事業

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R2) (A)	達成度(H30) (B)		
町への観光入込客数【宿泊・日帰り】(人)	350,000	350,282	100	令和2年度目標値をKPIとする。なお、令和元年度目標値は10%増の345,492人
町への外国人観光客宿泊数(人)	1,000	1,365	137	令和2年度目標値をKPIとする。
体験ツアー参加者数(人)	300	85	28	令和2年度目標値をKPIとする。

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

今後は一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構が核となり、連携していく必要がある。最終的には参加料収入で事業費を賄える企画が大切であり、また、無償ボランティアでは長続きしない。その中で、語り部等を育成し、歴史や伝統を継承していく必要がある。

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりグループ(掲載頁 p14) 住民生活課 住民グループ(掲載頁 p19)》

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元/R2
スポーツ観光と健康 づくりを推進する民 間団体を設立、自立 的に運営する	サロン会費収入(万円)	0	0	0	2,148	3,704		1,211
	町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】(人)	314,084	325,051	317,333	337,219	350,282		350,000
	斡旋による宿泊客数(人)	0	0	0	1,610	5,348		6,000
	介護保険特会規模の伸び(百万円)	1,338	1,404	1,438	1,485	1,562		1,420
	介護保険特会保険給付金の伸び(百万円)	1,240	1,310	1,327	1,310	1,351		1,475

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
(一社)南紀ウェルネスリズム 協議会運営事業	町民、町外に係わらず、 健康をアプローチにし て、地域の活性化を目指 すために上富田スポーツ センター及び上富田ス ポーツサロンの運営・管 理、旅行会社の運営を行 う。	16,101,401	平成30年度 地方創生推進事業

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元/R2) (A)	達成度(H30) (B)		
サロン会費収入(万円)	1,211	3,704	306	
町への観光入込客数 【宿泊・日帰り】(人)	350,000	350,282	100	令和2年度目標値をKPIと する。なお、令和元年度目 標値は10%増の345,492人
斡旋による宿泊客数(人)	6,000	5,348	89	令和2年度目標値をKPIと する。
介護保険特会規模の伸び(百万円)	1,420	1,562	110	
介護保険特会保険給付金の伸び(百万円)	1,475	1,351	92	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

○ワンストップ窓口を確立し、利用者の利便性の向上を図る。また、宿泊や弁当、食材等、消費 の地域内循環に心がけていく。 ○介護予防の観点から多数の参加者を募っていく。
--

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p14)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
スポーツ観光のためのパンフレット作成やHPを多言語化する	新規団体の合宿受入数 (団体・延べ団体数)	0	11	23	31	44		10団体
	新規大会の誘致 (大会・延べ数)	0	3	5	9	12		3大会
	スポーツセンターへの入込客(人)(単年度)	89,518	145,000	107,000	113,127	115,124		125,000

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
スポーツ観光ガイドブック等作成事業	広域合宿パンフレット スポセンパンフレット (英語版)	0	平成27年度にパンフレット完成
町HPの多言語化事業	外国人対応として10ヵ国語対応。 アクセシビリティ(アケル)の改善。	0	平成29年度 地方創生推進交付金事業
食育交流センターの建設	スポーツセンターの利便性の向上と小中高生の食育研修会等を目的として建設する。	34,325,000	平成30年度 地方創生推進交付金事業

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
新規団体の合宿受入数 (団体・延べ団体数)	10団体	44団体	440	
新規大会の誘致 (大会・延べ数)	3大会	12大会	400	
スポーツセンターへの入込客 (人)(単年度)	125,000人	115,124人	92	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

スポーツを活用した観光まちづくりを目指すため、引き続き、合宿の誘致を進めるとともに、特に集客の多い新規大会の開催、誘致に取り組んでいく。

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p14)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標	
	関連するKPI	事業 開始前	達成度						R元
		H26	H27	H28	H29	H30	R元		
訪問活動によりリ ピート率を向上させ る	新規団体の合宿受入 数(延べ団体数)	0	11	23	31	44		10	
	新規大会の誘致 (延べ大会数)	0	3	5	9	12		3	
	スポーツセンターへ の入込客数 (延べ人数)	89,518	145,000	107,000	113,127	115,124		125,000	

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
スポーツセンター合 宿助成事業	町内宿泊費の一部助成	634,000	1,000円/人・泊 4団体・1,228人 634,000円

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

項目	KPI(重要業績評価指標)		適 要 (B/A) %	備 考
	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
新規団体の合宿受入数(延べ団体 数)	10	44	440	
新規大会の誘致 (延べ大会数)	3	12	400	
スポーツセンターへの入込客数 (延べ人数)	125,000	115,124	92	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

新規大会(ラグビーフェスタ3、ニューバランスカップ、キッズドリームフェスタ) スポーツセンター入込者数には、スポーツサロン利用者数は含まない。 平成30年度からは、(一社)南紀ウエルネスツーリズム協議会が指定管理を実施、ワンストップ 窓口対応で、行政と協働で入込客数の増加を図る。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p15)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
移住者PRイベント の開催、移住HPを 開設する	移住相談 (件)	0	1	5	10	18		15

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
移住関連HPの活用	「ほどよい田舎暮らし」のPR	0	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
移住相談 (件) *セミナーやHP経由以外含む	15	18	120	熱中小学校、ウエル ネス2名含む

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

現在、ワンストップパーソンを中心に、移住相談会やセミナーに積極的に参加している。
 また、今までは移住相談があっても紹介出来る物件がなかったが、今回、県の空き家バンクへ
 の登録を1件達成出来た。
 さらに、熱中小学校の取り組みの中でも、上富田町のことを好きになり、移住に繋げていき
 たい。

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p15)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
空き家登録システム を構築する	空き家登録数 (件)	0	0	0	1	1		10

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
空き家登録案内業務 委託事業	利活用の見込める空き家 について、空き家バンク に登録する	1,920,000	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
空き家登録数 (件)	10	2	20	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによつては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

県の空き家バンクへの登録を1件行った。その後、売買が成立した。 今後は、空き家バンクへの登録件数を増やしていく。また、県の企業誘致担当とも共有し、空き家への企業誘致にも繋げていく。

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《住民生活課 生活G》(掲載頁 p16)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
少子化と人口減少の 歯止めをかけること を目的とした婚活イ ベントを開催する	婚活イベントで成立す るカップル数(組)	0	3	5	7	3		15

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
上富田さくらプロジェクト	婚活イベント1回実施。 参加者24人。	0	参加者からの負担金で実施

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
婚活イベントで成立するカップル数(組)	15	18	120	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

<p>平成28年7月に結婚を希望する男女(会員)に出会いの場を提供し、イベント等を通して交際 を深め結婚へ繋げることにより、少子化と人口減少に歯止めをかけることを目的としていた。 しかし、参加者からの負担金のみでの運営では困難であることと、その他運営資金の確保が難し いことから、今後の継続が厳しいと判断し、平成31年3月29日をもって事業を終了した。</p>
--

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《住民生活課 生活G》(掲載頁 p16)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
子育て支援センター 他制度を周知する	ファミリーサポート センター利用者件数 (件)	49	44	7	15	31		58

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
子育て支援センター 他制度を周知する	広報掲載・ちらし配布	-	広報4月号、7月号

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
ファミリーサポートセンター 利用者件数 (件)	58	31	53	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによつては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

<p>子育て支援センター他制度の周知については、ガイドブックの配布や窓口でのちらしを置く等、継続して推進している。</p> <p>ファミリーサポートセンターの利用状況については、平成28年度7件、平成29年度15件、平成30年度31件と増加している。また、年平均登録者数も平成28年度48名、平成29年度75名、平成30年度117名と年々増加している。</p>
--

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《住民生活課 生活G》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
保育士の研修・保護 者向け講演会の実施	入所希望者を増やす (人) (単年度)	325	324	332	366	369		357

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
保育所運営	保育士等研修会	20,000	5/26「今どきのままたちを支援しよう」大平昌子氏 53人
	保護者講習会	0	保育参観時 ○なのはな＝講演「わらべうた」玉口邦子氏 参加者約200人 ○はるかぜ＝講演「人形劇小さな野原の物語」人形劇団たたくファミリー参加者約200人 (はるかぜ)

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
入所希望者を増やす(人)(単年度)	357	369	103	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

--

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調(記載例)
 《住民生活課 生活G》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
延長保育・土曜保育 の実施	入所希望者を増やす (人) (単年度)	325	324	332	366	369		357

2. 平成29年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
保育所運営	延長保育の実施	-	
	土曜(希望)保育の 実施	-	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
入所希望者を増やす(人)(単年度)	357	369	103	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

延長保育(平成30年度実績) 635人(なのはな296人、はるかぜ339人)
 土曜(希望)保育(平成30年度実績) 877人(なのはな512人、はるかぜ365人)
 延長保育(平成29年度実績) 596人(なのはな359人、はるかぜ237人)
 土曜(希望)保育(平成29年度実績) 622人(なのはな294人、はるかぜ328人)

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
子ども体力向上推進 事業	現在の3種目から種 目を増やす(種目)	3	3	3	3	3		5種目

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
子どもの体力向上推 進事業	同左	194,800	SEACAに委託

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
子どもの体力向上推進	5種目程度	3種目	60	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

種目を増やすことについては、指導員の充実を図ることから取り組んでいく。 SEACA(シーカ)と協議し、指導員の登録、育成に努め、令和元年までに5種目程度に増 やす。
--

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《教育委員会 総務課》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
学校施設の充実	学校給食の実施 (校)	1	1	1	1	6		6校
	学校プール改修 (校)	0	0	0	0	0		2校

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
学校管理	-	-	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
学校給食の実施 (校)	6校	6校	100	
学校プール改修 (校)	2校	0校	0	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

学校給食センター施設整備については、平成29年12月に完成。各校では配膳室等の改修も整い、給食センターでは、平成30年4月10日より段階的に実施し、5月1日をもって給食完全実施を行う。

上富田中学校、朝来小学校プール改修については、平成30年度に学校施設空調設備整備事業、令和元年度～令和2年度にトイレ改修工事を緊急に進めなければならなかったため先送りとなった。

このため、投資的事業計画における改修年度を、令和3年度以降として検討を進める。

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《教育委員会 総務課》(掲載頁 p17)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
学力・体力の向上	全国学力・学習状況調査で全国平均以上を目指す	1/8	8/10	3/8	5/8	0/10		8/8
	全校体力・運動能力、運動習慣等調査で全国平均以上を目指す	50.1	50.0	50.5	50.0	51.1		50.0

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
学校管理	-	-	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
全国学力・学習状況調査	8/8	0/10	0	
全国運動能力、運動習慣等調査	50.0	51.1	102	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

全国学力学習状況調査は小学6年生と、中学3年生で実施され、科目は国語A問題・B問題、算数(数学)A問題・B問題、理科が行われことから分母を10としている。それぞれ問題ごとに全国平均を上回ると分子が1となる。

平成30年度では5教科において全国平均を少しであるが下回っていることから0/10となる。先生の教えと共に、子どもたちは全国学力調査を基に弱い教科の補修を行い、また家庭学習にも力を入れるなどして、今後県が実施する学習到達度調査に備えてもらえればと考えている。教職員の教えの充実が図れるよう、校内研修や学校間による研修を行う。

(各校持ち回りによる教育研究発表会、各教科による専門部会の開催)

(国とのポイント差:小学校では1.5~4ポイント・中学校では0.7~6.5ポイントと僅差)

学力調査は、毎年同じ児童生徒が調査されるのではないことから、一概に比較は難しいと考える。しかし、どの学年であっても不得意の科目を克服する学習の工夫を行うことが大切である。体力調査では、ここ数年総合判定で全校平均をキープしてきている。不得意競技があれば繰り返し練習し、常時全校平均以上となるよう体力強化に努める。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p18)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
各種活動への参加	全5小学校で学校祭り開催(校)	4	4	4	4	5		5校

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
青少年育成町民会議	都市との交流事業、子ども議会 ほか	239,000	町補助金 239,000円 その他募金を財源に事業を実施
子ども会活動支援事業	ドッジボール大会、チャレンジ・ザ・ウォーク、子ども会交流事業(キャンプ)を実施	145,218	各1回実施。キャンプ事業は参加費合計20,000円徴収
地域組織活動	単位子ども会で事業実施	60,000	年17日事業実施

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
全5小学校で学校祭り開催(校)	5校	5校	100	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

- ・地域組織活動は単位子ども会(一カ所)を記載。単位子ども会については、年間行事15回程度を実施。(夏祭り、クリスマス会、ドッジボール、お別れ遠足等)
- ・各小学校での祭りの開催は、朝来小学校を除く4校で実施。朝来小学校については、文化祭を実施しており、地域の方々との連携が図れている。
- ・子ども会活動の「チャレンジ・ザ・ウォーク」はくちくまのクラブ(SEACA)と共催。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《住民生活課 保健センター》(掲載頁 p19)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度				R元	
			H26	H27	H28	H29		
ウォーキング人口を 増やす	ウォーキングを実施 する人を増やす	18.0% (H24)	-	-	20.0%	-		23.0%
	国保加入者のメタボリック シンドローム該当者・ 予備軍を減らす	26.7%	25.1%	25.2%	25.7%	-		20.0%

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
ウォーキング教室	ウォーキング教室の開催 (5回)	50,000	講師：柳生アスレティック トレーナー 参加人数：延べ97人
	大島を歩こう	151,112	語り部4人 参加人数：81人
	ウォーキングイベント	28,416	講師：柳生アスレティック トレーナー 参加人数：68人
	古道ウォーキング	137,200	語り部4人 参加人数：65人
スポーツで健康な まちづくり事業	和歌山大学との連携でシ ニアエクササイズの普及 と非運動群調査の実施	336,000	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例：講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
ウォーキングを実施する人を増やす	23.0%	-	-	5年に1回の調査も のとなる
国保加入者のメタボリックシンド ローム該当者・予備軍を減らす	20.0%	-	-	令和2年2月頃に報 告がある予定

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成29年度の生活いきいき調査でウォーキング実施人数の把握を行い、2%伸びているが、目
標数値に達成していない。
 平成30年度のメタボリック関係の数値は、国保連合会から令和2年2月ごろに報告がある予定
 である。
 平成29年度の数値では、該当者数が事業開始前の平成26年度よりも1%減ってきているが前年
 度よりも高くなっている。
 平成31年度は、今までとは違う運動の事業を行うことで、メタボリック該当者を減らしてい
 きたいと考えている。

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《住民生活課 保健センター》(掲載頁 p20)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	
健診率を向上する	国保加入者の特定健診受診率を上げる	37.9%	38.5%	38.7%	37.4%	-		40.0%

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
個別案内による勧奨及び広報、街頭啓発による周知	同左	12,000円	街頭啓発(2回/年)における健康推進員の費用弁償(6人分)
未受診者訪問、電話による受診勧奨	同左	0	訪問数:401人 電話勧奨数:81人

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
国保加入者の特定健診の受診者率を上げる	40.0%	-	-	令和2年2月頃に報告がある予定

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成30年度の国保加入者の特定健診受診率結果は、令和2年2月ごろに報告がある予定。
 平成28年度よりも受診率は下がったが、平成30年度より受診数を増やすために保健師1名を雇用して受診勧奨を行っている。
 令和元年も引き続き、同じ体制で受診勧奨を行っている。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 行政G》(掲載頁 p20)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標	
	関連するKPI	事業 開始前	達成度						R元
		H26	H27	H28	H29	H30	R元		
避難所でのエコノミ ークラス症候群予防 エクササイズを普及 する	啓発研修 (単位:回)	0	0	30	30	20		45	

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
上富田町防災訓練	自主防災組織や町内会 からの参加者を対象に エクササイズを実施	0	
エコノミークラス予 防エクササイズ	熊野高校サポーターズ リーダーによるイベン トでの啓発活動	0	「くちくまの健康増進事業」 で開発したエクササイズ

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
啓発研修 (単位:回)	45	80	178	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

引き続き啓発活動を行う。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
《産業建設課 建設G》(掲載頁 p20)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
町道・橋梁の長寿命化をはかる	橋梁点検	0	21	65	81	57		224
	トンネル点検	0	0	0	0	3		3
	跨線橋点検	0	0	0	0	1		1

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
社会資本整備総合交付金事業	上富田町橋梁定期点検業務	16,611,480	外注48橋 職員9橋 計 57橋
	上富田町トンネル定期点検業務	1,922,400	外注2 隧道 職員1 隧道 計 3 隧道
	上富田町跨線橋定期点検業務	3,479,382	外注1 橋

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
橋梁点検	224	224	100	
トンネル点検	3	3	100	
跨線橋点検	1	1	100	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

<p>町が管理する橋梁(橋長2m以上)・トンネル・跨線橋の点検及び調査。 平成30年度で目標は達成したが今後も5年に1回点検及び調査が必要となるため、令和元年度に施設の点検及び修繕計画(公共施設等個別計画)を策定し、計画的な修繕や維持管理を行うことで施設の長寿命化を図り、安心・安全な通行の確保を目指す。</p>
--

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《上下水道課 工務G》(掲載頁 p20)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標	
	関連するKPI	事業 開始前	達成度						R元
		H26	H27	H28	H29	H30	R元		
水道施設の強化をは かる	第1浄水場自家発電機 設備の更新		完了					100	
	第1浄水場受変電設備 の更新			完了				100	
	第1浄水場送水ポンプ 設備の更新					完了		100	

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
自家発電設備の更新	同左	0	
受変電設備の更新	同左	0	
送水ポンプ設備の更新	同左	0	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
第1浄水場自家発電機設備の更新	完了	完了	100	
第1浄水場受変電設備の更新	完了	完了	100	
第1浄水場送水ポンプ設備の更新	完了	完了	100	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

<ul style="list-style-type: none"> 第1浄水場自家発電機設備の更新については平成27年度に完了した。 第1浄水場受変電設備の更新については平成28年度に完了した。 第1浄水場送水ポンプ設備の更新については平成30年度に完了した。
--

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 行政G》(掲載頁 p21)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度				数値 目標	
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
家具転倒防止対策を 進める	家具転倒防止器具の 取り付け (件数)	0	13	11	4	4		100

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
家具転倒防止固定器 具取付事業	家具等に転倒防止器具を 取り付ける場合に、購入 に要する費用を補助 (高 齢者等)	4,147	
家具転倒防止対策事業	家具等に転倒防止器具を 取り付ける場合に、購入 に要する費用を補助	5,000	
感震ブレーカー等購 入費補助金交付事業	感震ブレーカーを購入する場 合に、購入に要する費用 を補助	0	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
家具転倒防止器具の取り付け (件数)	100	32	32	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

令和元年度達成に向け、啓発を行い事業を展開する。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p22)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
伝統文化・芸能の継 承活動を進める	若者や子どもによる 伝統芸能発表会(回)	1	2	2	2	2		年3回
	獅子舞や神輿に新たに 参加する子ども数 (人・延べ人数)	-	50	100	150	200		250人

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
伝統文化・芸能継承 事業	小学校での授業の実施 (市ノ瀬小は出前授業、 岡小学校はクラブ活動と して実施。)	0	岡小学校 年8回 市ノ瀬小学校 年8回

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
獅子舞等の伝統芸能発表会(回)	年3回	年2回	67	
獅子舞や神輿の参加子ども数(人)	250人	200人	80	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

町として引き続き、伝統芸能の継承・維持に係る修繕等のサポートをしていく。 子どもが、伝統文化へふれあう機会の充実を目指すとともに、情報発信にも努めていく。 *獅子舞の授業の実施(校)については2校。

※令和元年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《教育委員会 生涯学習課》(掲載頁 p23)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							数値 目標
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					
		H26	H27	H28	H29	H30	H31	
上中・熊高との連携 を進める	上富田中学校全校生徒 によるフラワータウン 事業への参加は維持 (人)	全員	全員	全員	全員	全員		全員 <small>※在学中に1 度は参加</small>
	熊野高校生徒のボラン ティアへの参加生徒数 を増やす(人)	47	50	60	50	60		50人
	ボランティア連携にか かわる提案数 (案・延べ提案数)	10	10	10	10	10		30案

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
フラワータウン事業 への参加	同左	750,381	中学校、全小学校において年 2回植替え作業を実施
口熊野マラソンへの 参加	同左	0	上富田中・熊野高校生のボラン ティア数は約200人。ボラン ティア活動に関する事業費のため0円とする。

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
上富田中学校全校生徒によるフラワ ータウン事業への参加は維持(人)	全員	全員	100	
熊野高校生徒のボランティアへの 参加生徒数を増やす(人)	50人	60人	120	
ボランティア連携にかかわる提案数 (案・延べ提案数)	30案	10案	33	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成27年9月に締結した熊野高校との「まちづくり連携協定」に基づき、今後も熊野高校との
連携を深める。
町の行事等を通じて町民と上富田中学校生徒とが交流する機会を増やすとともに、中高連携に
必要な支援を行っていく。

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《総務政策課 まちづくりG》(掲載頁 p23)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
地域ならではの活動 （「一地域一特産 （仮称）」）を進め る	地区まちづくり推進 協議会 5地区	0	0	1	1	1		5

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
地区まちづくり推進協 議会を各地域で結成し ていただき、総会や検 討会を開催	町民自らが特色ある地域 づくりを進めるための活 動の支援	0	平成28年6月30日 市ノ瀬地区に設立

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
地区まちづくり推進協議会 5地区	5	1	20	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによっ
ては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

平成29年秋から岡地区で設立準備会を数回開催したが、地元との温度差があり難航している。 あまり行政が音頭をとらずにサポートにまわる必要がある。
--

※令和元年度達成に向け、○○○事業を展開し、達成して行くような記載を。

上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略 進捗状況調
 《住民生活課 包括支援センター》(掲載頁 p23)

1. 上富田町まち・ひと・しごと創生総合戦略掲載事業

施策の内容 又は具体的な事業名	KPI(重要業績評価指標)							
	関連するKPI	事業 開始前	達成度					数値 目標
		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R元
福祉の小地域活動、 まちかどカフェなど 集いの場づくりを推 進する	まちかどカフェなど の集いの場 (箇所)	17	20	27	34	35		30

2. 平成30年度における「総合戦略」関連事業

関連事業名	事業内容	H30決算額(円)	適 要
地域支援事業	生活支援体制整備事業	5,652,000	
	一般介護事業	420,000	

※摘要は、事業成果(アウトプット)を記入して下さい。例:講演会1回実施。参加者25名。

3. 平成30年度末におけるKPI目標達成度

KPI(重要業績評価指標)			適 要 (B/A) %	備 考
項目	数値目標(R元) (A)	達成度(H30) (B)		
まちかどカフェなどの集いの場 (箇所)	30	35	117	

※達成度は、基本的に年度末時点の指標を記入して下さい。指標等の取り方のタイミングによつては、必ずしも年度末にこだわる必要はありません。

4. 特記事項

現在35箇所、まちかどカフェを設置することが出来ている。
 また、このカフェの中でも冒頭、運動を取り入れ、少しでも介護予防に繋がるように努めている。さらに、カフェ同士の交流会なども開催し、カフェ開催ボランティアの方々の意欲向上につなげている。
 今後一層、ボランティアの方々が中心に取り組み、地域に定着するよう行政と社会福祉協議会が連携して側面からの支援を行っていく。

※平成31年度達成に向け、〇〇〇事業を展開し、達成して行くような記載を。